

公開セミナー 制作者に聞く！ 参加者募集

新型コロナ の記録

～記者が見つめた2020～

STV 74例目と呼ばれて
～“3密”を導き出したクラスター～

(2020.4.25 放送 / 27分)



新型コロナウイルスが未知のウイルスだった頃、一人の元感染者の男性がカメラの前で語った。「3密」という言葉が生まれる前に、元感染者として苦悶した男性の訴えが、行動変容を求められる一人一人に問いかけた。

8カンザドキュメント 学校の正解
～コロナに揺れた教師の夏～

(2020.9.29 放送 / 50分)



日本中の学校が休校を余儀なくされた2020年。休校からの学校再開。学校という場での「3密回避」の難しさ、さらに記録的な猛暑の中、相反する「コロナ」と「熱中症」の対策…。学校の「正解」とは何か。葛藤しながら「正解」を探し求める教師と生徒たちの夏を見つめた。

受賞 坂田記念ジャーナリズム賞 第1部門、
日本民間放送連盟賞 特別表彰部門 青少年向け番組 優秀

新型コロナウイルスが感染拡大した2020年。
日常生活が一変し、コロナ禍に翻弄される人々…
報道記者が見つめ、記録したドキュメンタリーの
鑑賞と制作者による公開セミナー

新型コロナウイルスが感染拡大し、緊急事態宣言が出された2020年から3年。本年5月、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけは5類へと移行しました。放送ライブラリーでは、この節目に、新型コロナウイルスの関連番組を特集する上映会と公開セミナーを開催します。

公開セミナーでは、当時の社会の様子やコロナ禍に翻弄される人々の姿を取材、制作した2番組を取り上げます。番組鑑賞後、番組を制作した記者から、当時の思い、コロナ禍の3年間について今思う事、コロナにより報道はどう変わったか、今後の取材活動についてなど、報道記者の思いを伺います。優れたドキュメンタリーの鑑賞と取材した記者の話を聞くまたとない機会です。多くの皆様の参加をお待ちしています。

2023年 **7月8日** 土曜日
13時30分～16時30分 (13時開場)
※番組上映後、ゲストによるトーク

入場無料
【定員 200名】

会場 情文ホール 横浜情報文化センター6階

ゲスト 村崎亜耶芽 (ディレクター/札幌テレビ放送 報道部)
宮田 輝美 (ディレクター/関西テレビ放送 報道センター)

司会 石井 彰 (放送作家)

【応募方法】 往復はがきに、①催事名(公開セミナー「新型コロナの記録」) ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤職業 ⑥希望人数(3名様まで)を記入し、6/28(水/必着)までに、放送ライブラリー「制作者に聞く!」宛宛郵送。放送ライブラリーのホームページからもお申し込み頂けます。大学のゼミ、中学・高校の放送部ほか、団体でお申込みの場合は、お電話でご連絡ください。

【申し込み・問合せ先】

 放送ライブラリー

〒231-0021 横浜市中区日本大通 11 番地 横浜情報文化センター内
TEL 045-222-2828 <https://www.bpcj.or.jp/>

※ご提供いただいた個人情報は、本催事の抽選の結果をお知らせする目的のみに使用します。
※未就学児の入場はお断りさせていただきます。

主催：(公財)放送番組センター 協力：札幌テレビ放送、関西テレビ放送

関連催事 番組を視聴する会
「新型コロナの記録2020 ～模索の一年～」

私たちの日常生活が一変した2020年に放送されたテレビ・ラジオ番組とCMを上映します。

日時 6月9日(金)～7月9日(日) 10時30分～16時35分

会場 放送ライブラリー内 上映コーナー

入場 無料 (入退場自由、事前申し込み不要)

新型コロナ の記録

～記者が見つめた2020～

2023年 **7月8日** 土 13時30分～16時30分
(13時開場)

会場 **情文ホール** 横浜情報文化センター6階

ゲスト **村崎亜耶芽** (ディレクター/札幌テレビ放送 報道部)
宮田 輝美 (ディレクター/関西テレビ放送 報道センター)

司会 **石井 彰** (放送作家)

番組概要

STV 74例目と呼ばれて ～“3密”を導き出したクラスター～

(2020.4.25 放送 / 27分 / 札幌テレビ放送)

プロデューサー / 眞鍋浩史
ディレクター / 村崎亜耶芽
撮影 / 北村安理
ナレーション / 西尾優希

「感染拡大を何とか食い止めたい。そのためになるなら」と新型コロナウィルスに感染した自らの体験を一人の元患者の男性がカメラの前で語った。男性は2020年2月に北海道北見市で多数が罹患した「展示会クラスター(=感染者集団)」の一人。症状、闘病生活、そして周囲からの偏見…。感染状況の分析は厚労省のクラスター対策班を中心に進められた。その結果、「密集」「密閉」「密接」、いわゆる「3密」の危険性が浮かび上がった。3密回避が叫ばれる以前に苦悶した男性の訴えが行動変容を求められる一人一人に問いかける。



8カンテレ ザ・ドキュメント 学校の正解 ～コロナに揺れた教師の夏～

(2020.9.29 放送 / 50分 / 関西テレビ放送)

プロデューサー / 萩原 守
ディレクター / 宮田輝美
撮影 / 小松和平
編集 / 井住卓治

受賞 坂田記念ジャーナリズム賞 第1部門
日本民間放送連盟賞 特別表彰部門 青少年向け番組 優秀

日本中の学校が休校を余儀なくされた2020年5月、大阪府池田市の中学校では教師達が再開に向け準備を続けていた。6月学校再開。ガイドラインに従い、段階的に活動範囲を広げていく。しかし「3密回避」を叫ぶ社会に反し、教室や廊下、学校の多くの場所は「密」そのものだ。その夏は記録的な酷暑で「コロナ」「熱中症」の相反する対策に迫られる教師や、部活動の大会中止等で目標を見失う生徒の姿もあった。さらに「体育祭」を実施するか、難題が重なる。何が正しい対応なのか誰にも分からない状況で手探りが続く学校。そんな中、毎日準備を続けてきた生徒会は、体育祭をやりきることを誓う。葛藤しながら「正解」を探し求める教師と生徒たちの夏を見つめた。



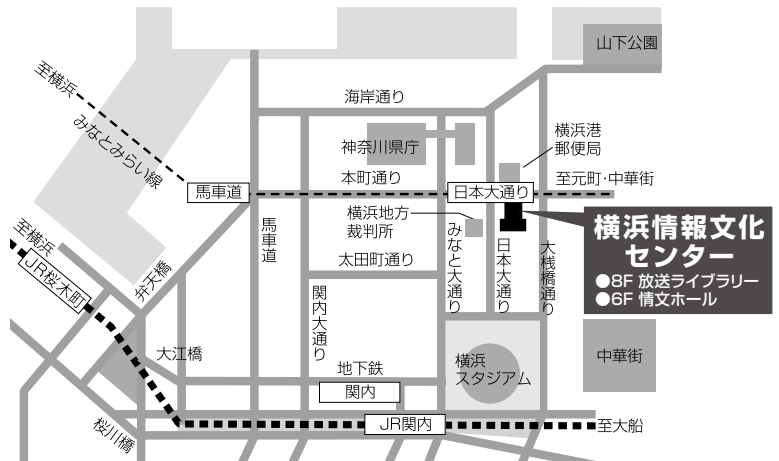
セミナー会場案内

情文ホール

〒231-0021 横浜市中区日本大通11番地
横浜情報文化センター6階

[アクセス]

- みなとみらい線「日本大通り駅」3番出口
(情文センター口) 直結
- JR根岸線・横浜市営地下鉄「関内駅」徒歩10分
- 横浜市営バス「日本大通り駅県庁前」徒歩1分



心に残るあの番組、あのコマーシャルがよみがえる

放送番組センターが運営する放送ライブラリーは、放送法に基づいて番組やCMを保存・公開している日本でただひとつの施設です。視聴設備のほかにも、放送の歴史やしくみを紹介する常設展示、アナウンサーやリポーターの体験ができるニューススタジオなどがあります。

みなとみらい線「日本大通り駅」真上
放送ライブラリー
月曜休館・入場無料

TEL045-222-2828 <https://www.bpcj.or.jp/>